

# 風"s・風のたよりオンライン版

---

2010/9/27 No.165

---

## 風のたより165号

ワールド・コラボ・フェスタでフェアトレードに出会いませんか？

「森を育てるフェアトレード」のコーナーで

[ワールド・コラボ・フェスタ2010 <http://www.world-collabo.jp/>](http://www.world-collabo.jp/) 開催！

久屋大通公園「もちの木広場」・オアシス21「銀河の広場」

2010年10月23日（土）・24日（日）

★ フェアトレード・コーナーにご招待！

GAIAの会では5月29日のプレ企画「バングラデシュの衣料工場で働く女工たち」  
の上映をスタートに、愛知県国際交流協会(AIA)と共催で

フェアトレード「フェアな値段 = 希望 + 地球未来」  
連続講座 フェアトレード体感～変化の風を起こそう～

と題してワークショップ・公開講座などを通じて勉強してきました。

ワールド・コラボ・フェスタの「もちの木広場」では、地球の現状を伝え、フェア  
トレードとは何か？ 環境とフェアトレードはどうつながっているのか？ わたした  
ちにできることは何か？

などをフォルクローレの音楽を聞き、またメキシコの森林農法で作られたコーヒー  
を飲みながら、一緒に考え、次世代につなぐ思いを共有したいと思っています。

皆さんを名古屋 栄の一角の「森を育てるフェアトレード」コーナーにお招きした  
いです。マイカップもおもちくださいね！

★ 木こり・はーくんに会いに瀬戸 品野の森へ



2009年の6月にハウス・ウェディングの会場で会いました（[風のたより151号](#)）。お婿さん役をしていたのがはーくんでした。木こりさんと聞いて、後日会いに行きました。森を維持して行くのが難しい現状などを聞き、私たち街に暮らす者に情報を伝えなければと思い、「名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会」の会員証のバッジに、瀬戸品野の間伐材を使う事にしました。会のシンボルマークの蜜蜂のスタンプを押します。



今回は、「森を育てるフェアトレード」の看板作りのアイデアを求めながら、品野の森へ行ってきました。

★ フェアトレード・コーナーのブーステントが小さな小さな...森に！？

いや～なかなかそうカンタンにはいきませんが、なんとか23日・24日名古屋栄に着て頂いた方に、「ここに、森が？」という気持ちを持って頂けるようにみんなでレイアウトし、メキシコのアグロフォレストリー（森林農法）で作られたコーヒーを、コーヒーマイスターのワンちゃん（犬飼君）に入れて頂いたものを試飲して頂きます。マイカップお持ちくださね！

24日は、フォルクローレの生演奏あります。

ワンちゃんの「美味しいコーヒーの入れ方教室」も開催します。

★ 「森を育てるフェアトレード」の看板下書き



小枝で文字をつくり、コーヒーの麻袋に麻ひもでとじる予定です。

★ コーヒーも紅茶もココアも、初めから粉ではない

コーヒーの苗を植えて7～8年かけて育て実がなるようになり、炎天下の農作業のもと熟した実をもぎり、果肉をとり、洗浄し、乾燥させて、さらにコーヒーの実をとり、選別し、焙煎してやっと粉になり、さまざまの人を経て、海を渡り、私たちのティータイムになります。コーヒーになるまでに、どの工程も根気と時間を要します。海外からの輸入品で楽しむ私たちのホット・タイム。どこから来たのか、どのような人たちが作ってくれたのか、ゆっくり想像して飲んでみませんか！

★ 生物多様性ホットスポット（多数の固有種が存在する地域）は、コーヒーの生産地

わたしたちのほっとするひと時が、生産者にとっても ホットでありたい。しかし現実には、世界中2500万人いると言われているコーヒー生産者は、生活がままならない。

ドキュメンタリー映画「美味しいコーヒーの真実」であったように、エチオピアでは一生懸命働いても、USAと印字してある食料援助の配給列に加わらなければ生活できない現実がある。その後ろ姿を子どもに見せることが辛いとコーヒー生産者は語っていました。

生産者に最低賃金を保障しているフェアトレードならではの制度で、フェアトレードのコーヒーを飲むことは、生産者と消費者が共に生きることができます。

他にいろいろな認証ラベルもあり、環境をうたうことも大切ですが、同時に生産者にたった立場での制度への移行がより望まれます。レインフォレスト・アライアンスは、労働者への最低賃金の支払を求めるだけ、最低価格やプレミアムの規定はない。売買に関しては女性特有のニーズへの対応や女性のエンパワメントまでは求めている。また、コーヒーや紅茶、チョコレートの場合、認証された素材が30%だけ入っていればマークを貼ることが認可される。つまり残りの70%はフェアトレード商品でなくてもいいということを指すのでお手軽認証とも言われています。フェアトレードは、貧困をなくすために生まれました。つくられた貧困を一杯のコーヒーから無くす方向に向かっていきます。そして生物多様性ホットスポットを守ることにもつながっていきます。

★ ワールド・コラボ・フェスタでフェアトレードに出会いませんか？

無料です。10～16時。詳しくはこちらへ <http://www.world-collabo.jp/>

★ 予告11月6日（土）シンポジウム「森を育てるフェアトレード」開催！

メキシコのアグロフォレストリー（森林農法）の生産者の方が来名予定です。

九州のウィンドファームの中村隆市さんとのトークもあります。

愛知県国際交流協会 14時～17時3ふん 参加費無料 メキシココーヒータイム有  
参加ご希望の方は、氏名・所属・電話番号・FAX番号と一緒にAIA交流共生課へ  
koryu■aia.pref.aichi.jp（■は半角@に変えて）お申込みください。定員100名。

---

---